

陶児童館・里山ネイチャークラフト『自然のクラフト工作』

実施日：令和7年6月21日（土）天気：晴

午前9時30分～11時40分

スタッフ：小栗、山田万、松之木、山田良、宮地、伊藤辰

伊藤日出子、松井澄子さん、佐藤幸（9名）

会場：陶児童館遊戯室（制作時間10時～11時00分）

9時30分～材料搬入・会場準備・打合せ

・職員にて受付開始 参加者13名（親さん4名）

2年3名・3年2名・4年1名・6年3名

10時～挨拶・注意事項及び応急手当（熱傷）について説明

・リースと流木の土台を自由選択（全員リース）

・飾り物や飾り付けは自由に材料を使って行なう

・出来上がったら名札を付けて写真を撮影、感想文を書く

～11時10分 全員で集合写真を撮って終了の挨拶

・会場片付け・反省会・材料搬出 11時45分終了



クラフト作品完成



クラフト作品完成

今年度最初のネイチャークラフト、「陶児童館」では5回目の開催。宇井先生の発案で開催時期を初夏に変えてみました。この教室に参加したことがある子が多く、材料選びから手際よく動いてくれました。今年度は「海岸」や「春」をイメージして素敵な作品が多く出来上がりました。途中から付き添いの保護者の方々にもリース作りをしてくださいと声をかけたら、一気に張り切って材料選びに目が輝き親子の会話も弾みます。（前回まで作品作りは子どもの自主性を尊重して、周りの大人にはグルーガンによる熱傷などの危険防止等をお願いしていました）我々スタッフもこの暑さとちょっと？年齢を重ねていることで、体力的に心配も有りましたが会場全体が和やかな雰囲気にも包まれスムーズに余裕を持って出来ました。毎回毎回、事前準備や運搬、会場の設定、後片付け、写真撮影、様々な材料の提供等々に始まり、当日万障繰り合わせの皆さま、ご協力ありがとうございます。（SS）



講座の手順と注意点



お好みの飾りを



見守り里山スタッフ



見守り里山スタッフ



親子で仲良く制作



全員で作品披露